

図書館だより

今月の新刊を紹介します。

みけねこみつけねこ

(いののべいくこ、スール)



かぶりものみけ、メガネみけ、おらおらみけ、カツラみけ、ちょーねくたいみけ…。ねこのキッチンカーや、おかしやさん、家の中、ソファの上には、ねこがいっぱい! どんなねこがかくれているか、見つけられるかな?

親子で食べたい強いからだを作る! 重ねて煮るだけスープ -2歳~小学生-

(田島 恵、世界文化社)



重ね煮で作るスープは、食べやすく、消化しやすい。簡単に作れて、からだがホッとする。大人と子どもが同じものを一緒に食べられて、家族みんなのからだを健やかに調える重ね煮スープのレシピを紹介する。

お知らせ

- ▶テーマ展示「神社・お寺の開運めぐり」「冬のおはなし」「クリスマス特集」
- ▶12/16(火)～12/27(土) 限定 貸出冊数20冊、貸出期間3週間
- ▶絵本のよみきかせ会 毎週土曜日 午後2時から ※12/20(土)はクリスマス会
- ▶読みたい本が図書館にないときは、リクエストサービスをご利用ください。
- ▶図書館利用の際には、マイバッグをお持ちください。

『垂井町史』通史編・史料編
タリイピアセンター、役場会計窓口、文化会館
で販売中 各4,000円



▲東墓地 吉安三英墓所

これまで、三英は嘉永三年(一八五〇)に亡くなったとされてきましたが、垂井東墓地に所在する墓石を確認したところ、没年は嘉永二年(一八四九)であることが判明しました。

当時、地方での蘭学の学習は非常に困難でしたが、三英は師の孫である江馬活堂のため、平尾御坊が所蔵していた蘭学の書『道富ハルマ』を借り受けてやり、これに感激した活堂は、この書を一八〇〇枚も写しとったといわれます。また、活堂と共に悠斎の蘭学解説に通い、活堂の書『療治口訣』の跋文を書いています。

吉安三英は安八郡今宿村の吉安三桂の子で、垂井宿で医者として開業しました。オランダ医学の大家であった大垣の江馬蘭斎の門人となり、飯沼悠斎に蘭方医学の良さを説いて悠斎の蘭方医への転学のきっかけをつくった親友として知られています。

吉安三英

歴史探訪

問 タリイピアセンター ☎23-3746 FAX 23-3745

開館時間：午前10時～午後6時

休館日：12/1(月)・8(月)・15(月)・22(月)

年末年始の休館日：12/28(日)～1/4(日)

※新年は1/6(火)から開館します。

マンガとクイズでわかる佐々木寿人プロが教える子ども麻雀入門

めざせMリーガー! 基本のルールと役を覚えてひとりで打てるようになる!

(佐々木寿人監修、誠文堂新光社)



小学生向けの麻雀入門書。「ルールを覚えてひとりで打てるようになる」ことを目標に、麻雀の基礎知識を中心にマンガ・イラスト・クイズを用いてわかりやすく解説する。用語事典、点数計算ができる早見表も掲載。

日本刀の教科書

(渡邊妙子、住 麻紀、東京堂出版)



日本刀を楽しむ道案内となる入門書。日本刀の定義・作り方・種類・みどころ・歴史の変遷、代表的な刀剣の産地、名工、日本刀を見ることが出来るミュージアムなどを紹介する。特別講座「科学者に聞く日本刀の保存方法」も収録。

入館者数と貸出冊数

R7.10月	入館者数	5,997人
	貸出冊数	11,600冊

紹介文：TRC MARC